

ASA セキュリティ アプライアンスの Disk0 エラー メッセージ

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[解決策 1](#)

[解決策 2](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco 適応型セキュリティ アプライアンス (ASA) の disk0 エラー メッセージについて、問題の解決策を含めて説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、ソフトウェア バージョン 7.x が稼働する Cisco 5500 適応型セキュリティ アプライアンス (ASA) に基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

disk0 ディレクトリに次のエラー メッセージが表示されます。

```
ASA(config)#dir disk0: Directory of disk0:/%Error calling getdents for disk0:/ (File not found in Inode table) 255426560 bytes total (227303424 bytes free)
```

wr mem コマンドを発行すると、次のエラーが表示されます。

```
%Error writing disk0:/.private/startup-config (I/O error)Error executing command[FAILED]
```

注: TFTP を介して ASA ソフトウェア イメージを disk0 にコピーしようとした場合であっても、同じエラー メッセージが表示されることがあります。

ヒント: このドキュメントに示す解決策を実装する前に、logging flash-bufferwrap コマンドが設定に含まれていないことを確認してください。含まれている場合は、次のコマンドを使用して削除してください。

```
ASA(config)#no logging flash-bufferwrap
```

解決策

この問題を解決するには、ここに示す解決策を使用します。

解決策 1

disk0 に対するファイル システム チェックを実行するために、fsck disk0: コマンドを発行します。

```
ASA(config)#fsck disk0:
```

注: この解決策によって問題が解決しない場合は、[TAC に問い合わせ](#)てください ([登録ユーザ専用](#))。

解決策 2

警告: このステップは、問題が解決しない場合のみ実行してください。次の出力のように、フラッシュをフォーマットし直し、イメージをコピーします。

```
ASA(config)#format disk0: Format operation may take a while. Continue? [confirm] y
```

```
ASA(config)#copy tftp disk0:
```

注: format コマンドを発行すると、設定が消去されます。最初に、バックアップがあることを確認してください。設定のバックアップおよび復元方法の詳細については、『[copy コマンドを使用した PIX 7.x コンフィギュレーションのバックアップと復元](#)』を参照してください。

ASA でサポートされているさまざまなコマンドの詳細については、『[Cisco セキュリティ アプライアンス コマンド リファレンス](#)』を参照してください。

関連情報

- [Cisco ASA 5500 シリーズ 適応型 セキュリティ アプライアンス 製品の 設定例と テクニカル ノート](#)
- [テクニカル サポートと ドキュメント - Cisco Systems](#)